

# 白神の絆



【発行】林野庁 東北森林管理局  
津軽白神森林生態系保全センター

住所：〒038-2754 青森県西津軽郡鰺ヶ沢町大字米町 25-2

TEL：0173(72)2931 FAX：0173(72)2932

## 令和元年度 自然再生活動の開催について

令和元年度の自然再生活動の予定をお知らせいたします。

募集受付は、イベント実施日の概ね1ヶ月前(6月20日前後)から開始する予定です。



苗木採取の様子



仮植作業の様子

### ○第1回自然再生活動【予定】

開催日：令和元年7月20日(土)

開催場所：青森県中津軽郡西目屋村 鬼川辺国有林 外

募集人員：20名(親子での参加を優先し、応募多数の場合は抽選)

参加費：200円(傷害保険料・バス代は無料です)

イベント内容：ブナ林再生活動として広葉樹苗木の採取等と森林散策

\*道路状況・天候等によりイベント内容を変更する場合があります。

※募集期間等の詳細については、次月号の「白神の絆」にてお知らせいたします。

※第2回自然再生活動については、詳細が決定次第お知らせいたします。

## 白神十二湖山開きが開催されました

津軽白神森林生態系保全センターで森林環境教育の場として活用する津軽国定公園に指定されている十二湖において、4月17日(水)に白神十二湖山開きが開催されました。

山開き式典に先立ち、厳かな雰囲気の中、神事が執り行われ100名を超える関係者が参加し、今シーズン中の無事故を祈願しました。式典では、主催者代表の吉田深浦町長からの挨拶に始まり、来賓よりシーズン開始に対する多くの祝辞があったところです。式典後は、アオーネ白神十二湖駐車場において岩崎中学校の生徒有志による

祝い太鼓の披露、運行路線バスの記念テープカットが行われました。テープカット後、参加者は送迎バスに乗車し、森の博物館「キョロロ」を目指し移動。当日は好天に恵まれ移動中の車窓からは、日本キャニオンがはっきり確認できたところでした。森の博物館到着後は、徒歩により青池に移動を開始。4月中旬の時期のためか、十二湖界隈の木々も新緑に向け準備中の様で芽吹いておらず少々寂しくもありますが、遠望を楽しむのにはちょうど良い時期なのかと。参加者一同、青池ブルーを堪能し帰路についたところでした。



崩山遠望（令和元年4月17日撮影）



1ヶ月後の状況（令和元年5月16日撮影）

記事が皆様のお手元に届くころには、十二湖一帯も新緑につつまれた景観に様変わりしているかと思えます。見どころも満載のエリアでありますので、お越しの際は安全に配慮の上、十二湖の自然を堪能いただければと思います。（三浦）

## 「花いっぱい運動」開催

令和元年5月10日（金）、快晴の下、鱒ヶ沢町こども園において、年長園児7名を対象に津軽森林管理署3名、津軽白神森林生態系保全センター5名にて、園児による花植え「花いっぱい運動」を開催しました。

この活動は、平成22年度から継続して行っており、今年度で10回目の開催となります。

開会后、津軽白神森林生態系保全センター佐々木所長から、「今日みんなが植えてくれるキレイな花は、こども園に来られる人たちを楽しい気分にしてくれると思いますので、よろしくお願いします」とのあいさつの後、津軽森林管理署女性職員2名から、花の植え方を説明しました。

園児はそれぞれサルビアとベゴニアの苗を受け取ると、プランターに丁寧に植え「花植とても楽しかったです。大きくなってほしい」等の声が聞かれました。

また、当日は、地元新聞社2社、鱒ヶ沢町広報担当者が取材を行い、紙面に掲載され当活動がPRされました。

今後も地元未就学児への支援を継続していきます。（小倉）



園児達の作業の様子